

生産工

「女性の登用を」

工学系企業課題

第3回男女共同参画意識改革講演会が11月25日に生産工学部37号館で行われた。「女性エンジニアの育成・支援―現状と可能性」と題し、日本工学教育協会の内海房子理

事と山梨学院大の岡村美好准教授が講演。岡村准教授は、工学系企業に女性が圧倒的に少ない現状について言及。経験談を交えながら「結婚、出産を機に退職するケースが多い女性社員をどうケアするか、業界全体が取り組むべき課題だ」と述べた。

台湾人留学生リン・イリンさん（大学院生産工学研究科建築工学専攻博士前期課程1）は「日本の女性登用の現状がよく分かった。就職の際、参考にした」と話した。